

大阪府立中之島図書館 講演会

武鑑と太政官日誌

“監視・禁止”から“喧伝”する政権へ

民間の本屋が独自のルートを駆使して編纂、出版した武士の名鑑『武鑑』と、慶応四年に新政府がいち早く本屋に命じて出版させた『太政官日誌』。二つの資料はどちらも政権情報を掲載する資料ですが、そこには大きな違いがあります。今回の講演会では、『江戸の武家名鑑-武鑑と出版競争-』を書かれました藤實久美子教授をお招きし、その特性を読み解きます。また、会場では当館が所蔵する武鑑、太政官日誌をはじめ、大坂武鑑や御役録など大阪に関する史料も展示いたします。



講師：藤實久美子

ノートルダム清心女子大学

文学部教授

『江戸の武家名鑑—武鑑と出版競争—』
藤實久美子著 吉川弘文館

日時：平成28年2月27日(土曜日)
14時～15時30分(開場13時30分)

会場：大阪府立中之島図書館 別館
2階 (裏面に地図あり)

参加費：500円

定員：60名

申込方法

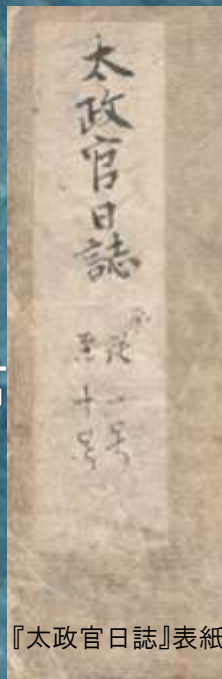
平成28年2月9日以降に次の方法でお申込みください。

①裏面の申込書をファクシミリで送信

送信先 06-6203-0473

②インターネットで申込

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/osaka/kouza20160227.html>



『太政官日誌』表紙



『安政武鑑』より

FAX : 06-6203-0473

大阪府立中之島図書館 講演会

「武鑑と太政官日誌 監視・禁止から喧伝する政権へ」

参加申込用紙 の参加を申し込みます。

大阪府立中之島図書館 大阪資料・古典籍課 宛

名前	(フリガナ)
住所	
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

※申込書に記入された個人情報は本講座実施時の資料としてのみ使用します。

※受講決定の有無につきましては、eメール・FAXまたは電話でお知らせします。

※お申込みから1週間たっても連絡がなければ、ちらし表側のお問合わせ先へご確認ください。

